



VOL.278

里山ワラブ可児

2023年10月1日発行

発行所：里山クラブ可児

発行人：堤 喜治

編集人：柿元 章吾

## 水プロ | 9月6日 | 参加者：10名

台風等の影響で線状降水帯が発生するという天気予報。朝は豪雨になるものの10名の会員が参加しました。流石に活動はできず、久しぶりに管理棟でまったりと過ごしました。

この日は、会員登録後初参加の松尾さんにゆっくりとオリエンテーションができました。



▲新入会員けのオリエン



▲雨の中、田んぼや畑を案内



▲たわわに実るヤマボウシの実、食べられるのだ

その後も雨は、激しく降ったり止んだり、時には晴れるなど不安定な天候。三々五々お昼をいただいて解散となりました。

## 環境楽習塾 | 9月9日 | 参加者：3名 ビジター：12名

可児市環境課主催の環境楽習塾が、我田の森で開催されました。参加者全員、我田の森初めての人ばかりでした。ガリガリプロペラも初体験との事。最近では珍しい。新鮮さがありました。

参加者は、なれない手つきながら、のこぎり、ミニ小刀、ミニカンナで、マイ箸を作っていました。



▲管理棟にてヒノキの箸作り

1. 里山散策（管理棟～夢工房）
2. 手鋸での丸太切り体験
3. 檜の箸制作体験（ミニ小刀とミニカンナ使用）
4. その他—残りの時間で、竹の筆立て作り、ガリガリプロペラ遊び



▲丸太斬り体験

## 水プロ | 9月13日 | 参加者：14名

酷暑の1日にもかかわらず、女性会員が3名も参加してくれました。

この日は、稲刈り準備のハザ掛け製作。男性陣は竹を取りに、加納会員と女性会員はハザ掛けの製作。無事完了しました。



▲完成したハザ掛け

夢工房の倉庫の土台が崩落していることが判明、なんとすでに後ろの支柱は中吊りの状態。これは、大仕事になりそうです。急遽、土台に使用する材木に炭入れを行いました。



▲酷暑の中盛大な焚き火？

## 例会 | 9月 17 日 | 参加者：12名

相変わらずの酷暑のためか、例会にしては参加者少なめでした。

作業内容は、相変わらずの田んぼ周辺除草です。また、夢工房裏側地盤崩落の修復工事として鉄パイプ他材料調達し、一部に補強鉄パイプ打ち込みました。

薪割りもようやく終わりが見えてきました。



▲崩落の現場



▲こまめな草刈りで森はいつも手入れされています

## 水プロ | 9月 20 日 | 参加者：10名

今回の水プロも女性参加者がありました。どんどん女性も参加していただけないと嬉しいですね。

さて、晴れて酷暑酷暑。

夢工房裏基盤補強工事がいよいよ始まりました。さすがベテラン会員が揃うと早いですね！補強方法の目途が立ちました。

そのほかには、芝生広場の芝刈り、草刈り、薪割りと鉄板の作業です。

栗拾いもしましたが、栗の実の出来が例年より悪いようです。暑さのせいかでしょうか。里芋も試し掘りをしましたが、こちらはまずまずの出来でした



▲基盤の補強工事に挑む！



▲栗の初収穫



▲イベントに向け芝生広場の整備

心配なのは「我田の零」水源です。夏場から水量が減っていましたが、とうとう一滴も出なくなりました。水路のダムは洋々と水が溢れています。困ったことです。



▲水が枯れた「我田の零」



▲今年も棚田を彩る彼岸花が開花しました

**例会 | 9月 24 日 | 参加者：18名**

ようやく昨日あたりから朝夕は秋の様子。少しづつ季節は巡っているようです。この日は、年に一度の懇親会BBQの日です。

簡単な作業をしてから「ゆるゆる始めましょうか」とのはずでしたが、午前中ガッツリ仕事になりました。夢工房裏基盤補強工事が佳境に入り土木作業に没入です。



▲基盤の補強工事も佳境

以前から気になっていたのは、キャンプ小屋の伸び放題の雑草です。昨夜、キャンプ小屋に泊まった間下会員は小屋周りの雑草取りに余念がりません。



▲キャンプ小屋の Before



▲草取り後 After

皆さんお仕事に没頭してなかなか BBQ の乾杯タイムに入れませんでしたが、女性会員や子どもの庭ゲストの可愛い臨時会員も参加してくれて大いに盛り上りました！



▲ジビエを調理する BBQ 隊長、頑張りました！



▲ゆるゆると食事をしながら歓談



▲かわいいゲスト



▲お肉もいいですが、締めはやっぱりみんな大好き、焼きそばです

**水プロ | 9月 27 日 | 参加者：12名**

今週末土曜日はいよいよ稲刈りを行う「自然学校・秋」の開催です。その最終準備で、田んぼのヒエアワを取り除きました。田んぼの泥に足を取られながらの作業を 2 名の女性会員が行ってくれました。



▲酷暑の田中、田んぼの雑草取り

一方、夢工房裏基盤補強工事は、いよいよ基礎部分にコンクリートを流し込みを始めました。その上に、ガラガラ石を敷き、これを何度も繰り返しながら強度を高めて行く計画です。



▲金網の縁を始末する作業



▲コンクリート流し込み第一弾

**自然学校（秋） | 9月30日 | 参加者：24名  
ビジター：23名**

秋晴れの好天に恵まれた我田の森の稲刈りイベントです。しかし、さわやかとはならず日向は直射日光が厳しく、湿度も高い1日でした。



▲我田の森に集まった参加者親子

8家族 23名の参加者が参加してくれました。初参加は1家族のみ、あとは全員リピーターの皆さんです。



▲説明を熱心に聞く子供達

▲泥だらけになって頑張ります！



▲それが自動的に行動するのが里山流

■令和5年9月度の我田の森への入山人数

1. 里山クラブ可児会員	103人 (累積：635人)
2. 自然育児こどもの庭	159人 (累積：799人)
3. 講座（自然学校 - 秋）	23人 (累積：107人)
4. 行事（可児市環境楽習塾）	12人 (累積：52人)
5. 外部団体（オカリナ森のハーモニー）	10人 (累積：83人)
6. 見学者等（ケーブルテレビ可児）	1人 (累積：32人)

令和5年度の累積入山人数：1,708人

■令和5年10月度の活動予定

- 例会：15日（日）、22日（日）  
夢工房裏基礎基盤補強工事、林道整備、他
- 水プロ：4日（水）、11日（水）、18日（水）、25日（水）  
稲刈り、ハサ掛け追加設置、ハサ掛け管理、脱穀準備
- 講座：無し
- 行事：無し

流石にみなさん手慣れたものです。どんどん刈っていきます。



▲パパとの協働作業も楽しいもの



▲あっという間に稲刈り完了

その後今度は、サツマイモ掘りに挑戦です。丁寧に掘り出し、まるで遺跡の発掘現場の様相ですが、次々にサツマイモが掘り出されて大歓声。



▲芋掘りは慎重に



▲森の日陰で一休み

恒例の里山温泉で汚れを落とし、ザリガニ釣りに時を忘れ、思い思いに里山の秋を満喫していました。次は、餅つきでお会いしましょう。



▲湧水を薪で焚いた温泉ですぞ！



▲ザリガニ釣りはいつも大人気